

都市塾

高度成長期に都市計画を実践した先輩たちの話を聞く会

2019. 6. 26 (水)
15:00 - 17:00

急激な都市化が進む途上国では、我が国が高度成長期に経験した多くの都市問題と同様な課題に直面しています。西欧では、100年を超える年月をかけて都市化が進行しましたが、我が国では約50～60年という一代で都市の変化を経験した方々がご存命であります。これは、世界的にも稀なことで、当時、都市計画を担当された方々がお元気なうちに、都市計画に携わる若者達に向けて経験を語ってもらい、諸先輩方の経験を次の世代に継承して欲しいと考え企画したものです。ぜひご参加下さい。



第4回
途上国の都市計画を考える
際の日本の経験

(仮)世田谷のまちづくりの経緯と成果

講師 板垣 正幸 氏

講師略歴

世田谷区副区長 平成23年～平成29年
道路整備部長、都市整備部長を経て
道路整備部交通企画課長
世田谷区土木部
東京都立大学工学部卒

会場 アルメック VPI

9階会議室

会費 2000円

都市塾の開催

～途上国の都市計画を考える際の日本の経験～

日本における都市計画の歴史は、アジア諸国にとっては、自国の発展の目標とするために学びたいと、多くの担当者が本邦研修に訪れています。

JICA では、アジア、アフリカ諸国への支援として、都市計画マスタープラン策定などの支援を実施しています。特に、途上国においては、経済成長とともに、都市へ人口が集中し、市街地のスプロール、交通混雑、公害発生など多くの都市問題を発生させています。

これらの都市問題は、我が国の 1950～1960 年代の高度成長期前後の都市問題と類似し、この時期に多くの都市計画制度が整備され、都市開発事業が実施されています。

一方、途上国においては、人口増加や所得控除に伴い都市への人口集中は級数的な速度で進展しています。国連の予測では、1950 年には、30%に過ぎなかった都市部人口は、2050 年には 68%に達すると予測されています。2050 年までに都市部人口は 25 億人増加し、そのうちの 90%近くがアジアとアフリカでの増加と予測されています。途上国(低所得・低中所得国)における都市部拡大に如何に適切に対応できるかにかかっている。都市部のみならず農村部の人々の生活改善には、都市－農村、経済的・社会的・環境的リンクを強化しつつ、バランスの取れた政策が必要とされている。

このような急激な変化に見舞われている途上国の都市は、多くの問題を抱え解決のための取り組みや投資が必要となっています。

都市の整備のための都市計画制度と財源の一部として不動産資産税制も未整備である国が多く、計画を策定しても実施する財源がなく、援助国の借款に頼らざるを得ない状態となっているのが現実です。このため、途上国の都市計画が自律的に実施されるために必要な制度や自主的投資財源の確保など、我が国が経験した取り組みを踏まえ、途上国の計画に参考になれば良いと考えています。この経緯の中で、「①どのような問題に対して、②どのような制度を制定し、③どのように運営してきたか、その結果、④どのような成果が有り、⑤どのような課題が残されているのか」をレビューすることにより、途上国の今後の都市政策の取り組みに、大いに参考になると考えられます。また、近年の住民参加制度による計画策定などの経験は、途上国におけるまち作りのガイドラインとしての役割など、地域が作り出すまち作りの取り組みなどが参考になるとも考えられます。

このような戦後の廃墟から先進国の仲間入りを果たした我が国の経験は、約 50～60 年で成し遂げられ、西欧の 100 年を超える変化を一代で経験した方々がご存命であります。これは世界的にも稀なことで、当時の都市計画を直接担当し経験した方々のご存命のうちに、若者たちに経験を語ってもらい、伝承していくことが大切と考え、この会を企画することとしました。

大先輩方の経験を、未来を担う次の世代に継承して欲しいと考えています。

令和元年 6 月

プログラム（案）

※プログラムの内容や講師については、今後変更の可能性もございます。

講座概要		講 師
第1回 12/18	20世紀における日本の都市計画を回顧する 我が国の都市計画制度の始まり、戦前、戦後、高度成長期の改正目的は何だったか	広瀬 盛行 氏 明星大学名誉教授、日本都市計画学会名誉会員、マイスター都市計画プランナー、都市計画審議会委員（東京都他）
第2回 2/28	高度成長期の都市計画の課題と方策	渡部 與四郎 氏 筑波大学教授、法政大学教授、同済大学名誉顧問、前・建設省技術参事官、マイスター都市計画プランナー
第3回 5/30	途上国における都市計画の立て方 都市計画プランナーの役割	渡部 與四郎 氏 筑波大学教授、法政大学教授
第4回 6/26	世田谷のまちづくり 住民参加まちづくりの意義と成果	板垣 正幸 氏 元世田谷区副区長、道路整備部長、政策経営部長、都市整備部長
第5回 8/23	宇都宮のLRT これまでの取り組みとこれからの課題	古池 弘隆 氏 宇都宮共和大学、シティライフ学部、教授 元宇都宮大学教授
第6回 10/	満州国の都市計画（交渉中） 戦前および満州国の都市開発事業について	越沢 明 氏 北海道大学名誉教授 一般財団法人住宅保証支援機構理事長
第7回 12/	イタリアの〈建築類型学〉都市景観 都市におけるデザイン・コンセプトとは、美しい町の持つ価値とは、都市は美しい	田島 學 氏 愛知産業大学名誉教授 元筑波大学教授 NPO 汎房総地域づくり研究会副理事長 NPO 群馬・神流まちづくり衆髪ふうせん会友
第8回	都市の土地利用と交通	（未定）
第9回	大規模開発事業における受益者負担	（未定）
第10回	途上国の都市計画にとって留意すべきこと	